

# 令和5年度 学校努力点

## 1 名古屋市学校教育の努力目標及び重点事項

「名古屋市教育振興基本計画」及び「ナゴヤ子ども応援大綱」を受け、名古屋の子どもがなかまとともに学び、自分らしく生きながら、未来に向けて歩むことができるよう、令和5年度名古屋市学校教育の努力目標及び重点事項が次のように定められた。

<令和5年度学校教育の努力目標>

### ともに学び 自分らしく生きる

- 主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、一人ひとりの興味・関心や能力、進度に応じた「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る。
- 子どもが、自他のよさに気づき、互いを尊重しながら自分らしく生きることができるようにするために、安心・安全で幸せな居場所となる学校づくりを推進する。

<重点事項>

小 ・ 中 学 校	<b>○ 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の推進</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ICTを効果的に活用し、指導の個別化・学習の個性化と多様な他者との学び合いを一体的に進める子ども中心の学びの実践</li><li>・ 子どもが互いに関わり合い、支え合い、認め合うことを基盤とした学校づくり</li><li>・ 実生活に生きてはたらき、各教科等の基本となることばの力の育成</li></ul>
	<b>○ 自他のよさに気づき、自分らしく生きることのできる子どもの育成</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 自他の命を大切にし、自他の存在を尊重する態度を育てる教育の推進</li><li>・ 社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身につけるためのキャリア教育の充実</li><li>・ 「なごや子ども応援委員会」との協働や、関係機関と連携した支援体制の充実</li><li>・ 生涯を通じてすすんで運動に親しむための指導の充実</li></ul>

## 2 本校における学校努力点の設定

本校では、一昨年度より「ますます学び まっすぐ伸びる」を学校努力目標として掲げ、これまで学校に受け継がれてきた港明だけにある輝きを意識しながら実践を行ってきた。行事等での体験活動や教育活動においては、様々な創意工夫を行い、生徒が主体となって課題を見付け、解決をしながら、自分なりの目標をもって自身を高めていく姿が見られるようになってきた。一方で、学習面においては、学び合いやICTを活用した授業、補充的学習などによって、前向きな態度で学習に取り組む姿勢を身に付けることができるようになってきているものの、十分な学力の定着には至っておらず依然として課題が残る。

学校評価アンケートでは、学習面において、多くの生徒が授業は分かりやすいと感じている一方で、定着させるために復習したり、分からないときに質問したりする生徒は、半数程度にとどまった。また、基礎的な学力が定着していないと感じている保護者も少なくない。生活面や特活面においては、生徒・保護者ともに比較的高い評価を得られた。コロナ禍で、保護者が参観する機会がほとんどなかったこともあり、生徒の様子が見られないことを残念に感じている保護者は多かった。

現努力点は、生徒・保護者に浸透されてきたが、まだまだ発展途上であると考えられることから、令和5年度は、現努力点にサブタイトルを設け、更に一人一人の思いと仲間との対話を大切にしてともに学び、自他を大切に自分らしく生きることができる学校づくりを目指す。

令和5年度 港明中学校努力点

## ますます学び まっすぐ伸びる ～「できた」「わかった」の実感を通して～

努力点の実現に向けて、身に付けさせたい態度や力を、以下のように位置付ける。

### 【学習指導】

- ・ 生徒の学習習慣の定着と基礎的・基本的な学力の定着
- ・ 課題を見付け把握し、主体的に学ぼうとする力
- ・ 自分なりの考えをもち、互いに考えを伝え合い、課題解決に向かう力

### 【生徒指導】

- ・ 思いやりの心をもち、互いを尊重できる態度
- ・ 正しいマナーやルールを身に付けて行動する力
- ・ 善と悪を見極めることができる正しい判断力

### 【特活指導】

- ・ 楽しく、積極的に学校行事に参加する態度
- ・ 仲間と協力し、一つのことを成し遂げる態度
- ・ 学んだ知識や経験を生かし、学校をよりよくしようとする思いを体現する力

### 【保護者・地域等との連携やその他】

- ・ 保護者・地域・関係諸機関との密な連携と信頼関係
- ・ 特別支援教育、英語教育、日本語指導・多文化共生教育などの一層の充実と小中連携

そのために

### 【学習指導】「ICTの効果的な活用による主体的・対話的な学び合いと、生徒一人一人が個として成長する学校」

- 「めあて」を明確にし「振り返り」を行う授業展開
- 必要な知識・技能の反復練習（授業での帯活動や朝学習）の充実や各種基礎学力コンクールの実施
- ICTの効果的な活用による主体的・対話的な学び合い活動の実施

### 【生徒指導】「生徒が互いの努力とその結果を認め合い、ともに成長することができる学校」

- 規範意識をもち、自他の生命や安全を守るための目的や意味（なぜ）を主体的に考えさせる場面の設定
- 生徒一人一人の気持ちに寄り添うことを基本とした生徒理解
- 何気ない生活場面での言動を見逃さないリアルタイムの指導と情報共有

### 【特活指導】「生徒が主体となって考え、活動することができる学校」

- 創意工夫しながら主体的に活動できる取り組み
- 委員会活動や集会の充実

### 【保護者・地域等との連携やその他】

- 学校開放や授業公開、行事への参観の充実

良好な集団を持続・発展的に形成する中で、自他を尊重し、安心してますます学び、一人一人が目標に向かってまっすぐ成長する生徒の姿が見られる学校を目指したい。